

広域広報

おきたま

12/15

No.18

平成9年(1997年)

来年の春が楽しみですよ。🌸



高島町立高島小学校では、去る11月28日、児童会緑化委員会の児童たちが、委員会活動の一つとして、校舎前の花壇などにチューリップやスノセンの球根約400個を植えました。

来年の春、たくさんの花たちに会うのが楽しみです！

「地域間の連携・交流」で

さらなる飛躍を

高規格幹線道路

「米沢南陽道路」が開通

置賜地域では初めての高規格幹線道路として「米沢南陽道路」が十一月二十一日に開通しました。

将来、東北中央自動車道として利用される米沢市窪田町の米沢北ICから高島町深沼の南陽高島ICまでの八・八kmの自動車専用道路（暫定「車線」）です。

高速道路の供用は、地域内外との時間距離を短縮し、社会経済活動の広域化をもたらします。米沢

南陽道路の供用は、今後、置賜地域内外との連携強化・交流の拡大や地産産業の発展などに大きな効果が見込まれます。

整備が進む広域道路

現在、置賜地域内を走る国道は国道一三号、一一三号、二八七号、二一七号、三四八号、三九九号の六線です。

国道一三号については、新栗下トンネルを含む福島米沢間が東北中央自動車道の整備計画区間になっており、早期着工が望まれています。この道路が開通すれば、置賜地域の発展のみならず、県勢の飛躍をもたらすものとして期待されています。

国道一一三号は、今年の九月、二井宿道路が開通し、時間距離の短縮が図られ、大型自動車の通行も可能となりました。

また、平成六年に「新潟山形南部連絡道路」が建設省の地域高規格幹線道路構想の計画路線として位置付けられ、さらに平成七年以降、南陽高島間の七kmと新潟県側の一部が整備区間として指定されました。この道路は本地域と新潟

県を結ぶ約八十kmの地域高規格道路で東北南部を横断する重要な路線となります。

国道二八七号については、先日、

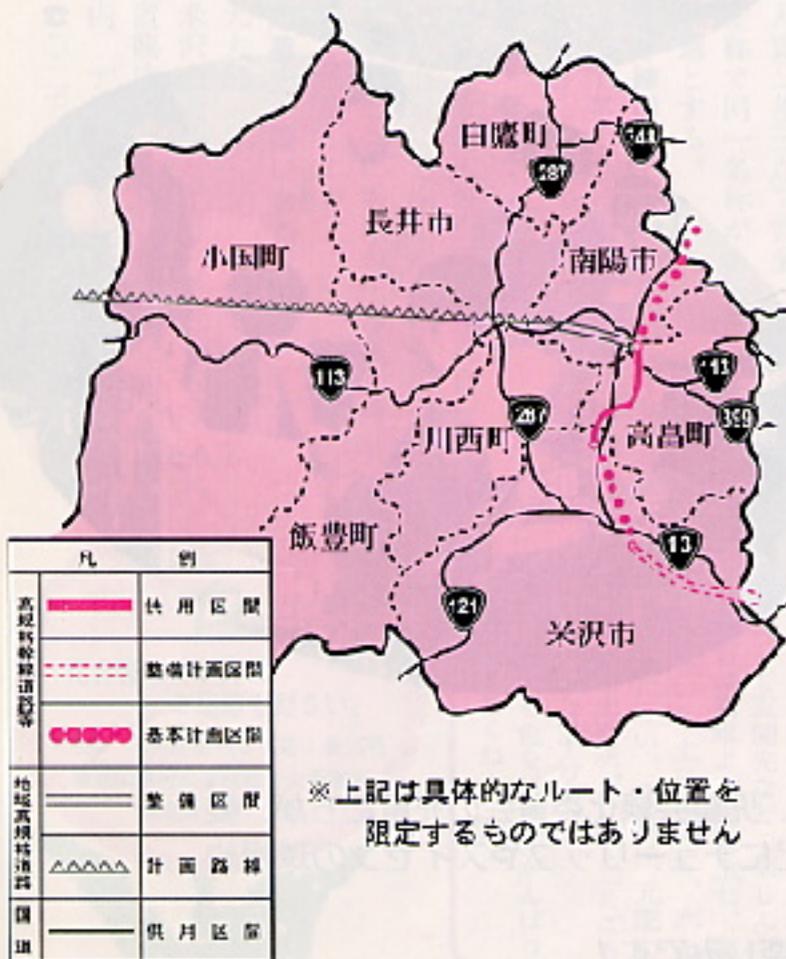
長井南バイパス「長井・川西道路」のルートが決まり、早期開通を目指して整備されることになりました。この道路は平成十二年にオーブン予定の「(仮称) 公立置賜総合病院」へのアクセス道路となり、さらに将来、置賜地域内三十分圏構想を担う重要な路線となります。

国道二二一号は、福島県の会津地方と本圏域を結ぶ路線で、大峠トンネルの開通とともに観光や物流などの交流が盛んになり、交通量が飛躍的に増加しています。

はじめの一歩を大切に

さらなる発展を

このように道路の整備は、地域の活性化に寄与するとともに、私たちの暮らしにも大きな影響を及ぼします。置賜地域の高速道路の第一歩となった米沢南陽道路は、本地域のさらなる発展に向けた大きなステップになるでしょう。



平成8年度決算報告

去る十一月二十七日、置賜広域行政事務組合議会十一月定例会において、本組合の平成8年度一般会計及びふるさと市町村圏事業費特別会計の歳入歳出決算が承認されました。

一般会計

歳入 六十七億四千二百三十七万四千四百十八円
 歳出 六十五億九千七十八万九千三百二十二円
 歳入歳出差引額 一億五千五百五十八万八千八百六十六円

歳入		歳出		(単位：円)
3,558,863,855	分担金及び金	議 会 費	2,586,218	
310,923,853	雑入	組 合 費	164,154,407	
360,899,000	国庫支出金	電 算 共 同 運 理 手 業 費	821,553,479	
1,042,481	財産収入	民 生 費	273,430,525	
7,574,636	繰入金	衛 生 費	4,746,855,054	
155,206,847	繰越金	公 債 費	583,109,649	
3,444,736	諸収入	計	6,590,769,332	
2,344,100,000	組合債			
115,000	県支出金			
200,000	寄付金			
6,742,370,418	合 計			

歳入歳出差引額 151,581,086円

〔歳入〕

歳入のうち主なものは、置賜三百五町からの分担金や地方交付税措置分などの「分担金および負担金」と本組合が施設整備等で借り入れをした「組合債」などです。このほか本組合施設に対する「使用料及び手数料」や新こみ焼却処理施設整備事業に伴う「国庫支出金」などです。

〔歳出〕

歳出のうち主な事業として、まず最も決算額の多い衛生費では、各施設における人件費を含め、各施設全体の維持管理業務や新こみ焼却処理施設整備事業などを実施

しました。

この他、組合費では人件費を含め組合庁舎の維持管理業務や電気共同処理事業を、民生費では養護老人ホーム南陽やすらぎ荘の管理運営事業などを実施しました。

処理量の内訳 (対前年度比)

し尿処理量	90,445t (▲1.1%)
焼却ごみ処理量	46,263t (+4.5%)
破砕ごみ処理量	13,443t (+3.9%)
埋立ごみ処理量	14,003t (+3.6%)
死亡獣畜処理頭数	492頭 (▲232頭)

ふるさと市町村圏事業費特別会計

花と人材育成事業を実施

「花咲き八成一いさゝか」をキヤッチフレーズに、花と人材育成に係るソフト事業を展開しているふるさと市町村圏事業費特別会計の決算額は、歳入千六百七十四万三千四百八十二円、歳出千五百九千八百九十二円となりました。

歳入のうち主なものは、ふるさと市町村圏基金(十億円)の果実(利子)である「財産収入」が七百十四万九千九百九十一円、「繰越金」が九百五十八万五千

八百二十五円などです。

一方、歳出のうち主なものは、広域広域の発行など置賜花だより事業費二百五十六万三千百六十九円、広域観光案内板の維持管理など置賜サイン計画事業費百五十四万九千四百円、フラワー探検隊派遣事業などの人材育成事業費が三百六十八万二千八百五十五円などです。

この結果、歳入歳出差引額は、五百六十八万三千五百九十一円となり翌年度に繰越しました。



フレゲンツ 民家を始め商店などにも立体的に花を飾るなど、見せ方も上乗せしてありました。



マイナウ島 島内にあるグリア園。グリアだけでも200種類以上も栽培されていました。

オーストリア・ドイツの

花のまちづくり



★観察地

本組合では「平成九年度フラワー探検隊派遣事業」として、去る八月三十一日から九月六日までの七日間、置賜地域に居住する青年の中から選考された五名を、オーストリア・ドイツの二か国に派遣しました。

【ドイツ・マイナウ島】

マイナウ島は、ドイツ南部のボーデン湖にある面積約四五haの観光リゾートの島です。歴史的な建物や世界中から集めた植物に囲まれ、温暖な気候のおかげで一年中花が咲き、年間二百万人ほどの観光客が訪れます。植物の管理は約八一人の造園師が行い、自然環境への配慮から化学肥料を一切使用しないそうです。

手紙を惜しまずに自然環境に配慮することは、花だけでなくまちづくりにも通じることと実感させられました。

【オーストリア・フレゲンツ】

昨年の「花のまちづくり国際コンクール」都市部門にノミネートされたフレゲンツで、花の管理や自然への配慮などについて、市の観光課と造園局の方から説明を受け研修しました。

「花のまちづくり国際コンクール」の採点基準は、花の量



フレゲンツ ボーデン湖畔の公園と街を結ぶ通りに面して花を飾っていました。



マイナウ島 花でつくった動物が点在していました。これはウサギと魚を組み合わせたものです。



ドイツ ミュンヘン クラインガルテンの前で。左から事務局、武田隆希さん、佐藤博聡さん、リンダーマイヤーさん、鈴木白美さん、鳥海有子さん、遠藤忠樹さん。



ドイツ ハルド コンクール全賞受賞のポイントとなった橋の上で、観光課の方から説明を受けました。

「ドイツ・ミュンヘン」
 ドイツ南部の大工業都市ミュンヘンは、市民農園制度（「クラインガルテン」）が充実しており、その制度についてクラインガルテン協会地区会長のリンダーマイヤーさんから説明を受けました。

クラインガルテンは十九世紀のヨーロッパで、青少年の心身の育成を目的として始められたものです。ミュンヘンでは、クラインガルテンを都市計画の一部と位置づけ、低収入者やアパート居住者へ余暇を過ごす庭を提供するとともに、都市部の緑地帯増加の役割も果たしています。

会長さんから、行政への働きかけや理解を得るまでの苦労話を聞き、まちづくりには住民と行政の連携が重要であると改めて気づきました。

「オーストリア・ハルド」
 この町は、昨年の「花のまちづくり国際コンクール」町村部門において金賞を受賞した、花にあふれ景観も素晴らしい地域です。行政訪問の後、実際に生並みや住宅の庭を見ながら花のまちづくりの工夫や住民の意識などを研修しました。

住民の花に関する意識が高いため、どの家も花にあふれており、公共施設の管理も行き届いていることが特徴的でした。

最後に観光課のレックさんが「ここで得たことを、日本で少しでも良いので実行して下さい、勇気を持って」と話されたことは、隊員たちの帰国後の活動の励みになりました。



ドイツ ミュンヘン クラインガルテンの様子。野菜や花が植えられ、穴に休息をとる小屋（ラウペ）です。



ドイツ ハルド 人工的に再自然化した小川。カモが住み着き繁殖するようになりました。

おきたま ニュース

十一月定例会を開会

本組合十一月定例会は、十一月二十七日に開かれました。この議会で、まず平成八年度一般会計及びふるさと市町村圏特別会計歳入歳出決算の二議案が上程され、原案どおり承認されました。

次に、本組合職員の「勤務時間、休暇等に関する条例」の一部改正案が審議され可決された後、小国清掃事業所のごみ焼却処理施設の閉鎖及びこれに伴う長井清掃事業所へのごみの輸送等に要する経費併せて八百五万八千円を追加補正する一般会計補正予算案が審議され、原案どおり可決されました。

暮らしに役立つ 年金還元融資施設

みなさんが納めている国民年金や厚生年金の保険料は、将来の年金支給に備えて積み立てられています。その一部が年金還元融資施設としてさまざまな公共施設の工事費などに役立てられています。本組合でもこの融資を受けて、次の施設整備を行いました。

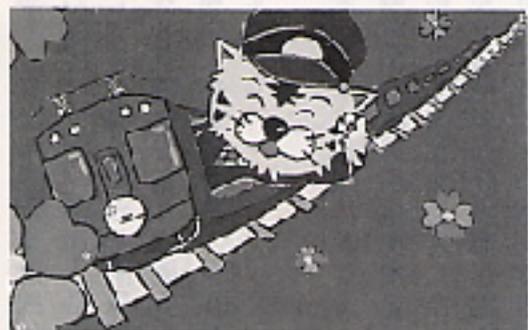
◎「仮称」清掃センターごみ焼却処理施設整備事業
融資額二、三四四、一〇〇千円

フラワー長井線利用券 デザインコンクールを実施

フラワー長井線利用拡大協議会（事務局・長井市企画課）では、利用拡大を図るための事業の一つとして、利用券（特殊回数券）の図柄に干支を用いてフラワー長井線をデザインする、デザインコンクールを毎年開催しています。

今年もアイデアあふれる二十二人の応募作品が、福岡県や広島県をはじめ全国各地から寄せられました。

審査の結果、埼玉県大宮市の橋本安幸さんの作品が最優秀賞に選ばれ、平成十年の利用券の図柄に採用されました。



最優秀賞に輝いた橋本さんのデザイン

おきたま研究所より

「置賜地域づくりグループフォーラム」を開催

おきたま研究所では、云々一月二十六日、置賜地域内の地域づくりグループが一同に集い、交流を深めることを目的に「置賜地域づくりグループフォーラム」を開催しました。この事業は、これまで山形県の東南置賜及び西置賜の地方事務所が主催して実施してきましたが、今後は置賜地域内の地域づくりグループが主催して実施することになったことから、今年度は本研究所が主催して実施しました。

今回のテーマは「ポジティブおきたま・桃源郷・過去・現在・未来」。明治十一年に置賜地域を訪れ「ここは東洋のアルカディアである。」と絶賛したイギリスの旅行家、イザベラ・バード女史が歩いた置賜路をたどり、地域の魅力を再発見しながらポジティブ（積極的、肯定的）にこれからの地域づくりを考えていこうと企画したものです。

当日は、あいにくの雨模様の大候でしたが、四十名程の参加者たちは、イザベラ・バード女史が歩いた小国町の黒沢峠を散策した後、紅葉の置賜路をバスで巡りました。その後、ハンジ



ア・パーク西陽において山形県立米沢女子短期大学の渡部治雄学長を講師に迎え「アルカディアの理念と地域づくり」と題し講演をしていただきました。この中で渡部学長は、「アルカディアの理念とは、個々人の自由な精神であり、未来に対して楽天的な精神である。また、まちづくりとは我々の生き方の問題であり、ローカルに生きることが大切である。ローカルとは田舎ということではなくその地域らしさである。」と話されました。講演会終了後、参加した地域づくりグループ団体がそれぞれの活動を報告し、意見交換をしながら、今後の地域づくりをポジティブに語り合いました。

施設紹介

白鷹町テレワークセンター

白鷹町ふるさと森林公園内にあるパレス松風の一角に、郵政省の補助を受けて平成六年から整備を進めてきた全国第一号の「テレワークセンター」が平成八年に完成しました。

テレワークとは、高度情報通信技術を活用して場所にこだわらず仕事ができるというもので、ワーキングブースにはパソコン、レーザープリンタ、電話、FAX等があり、インターネットやパソコン

通信の利用が可能で。また、簡易ベット、湯沸室、トイレなどが設置され潜在利用もできます。

会議室には、一・五メガ光ファイバーケーブルで接続されたTV会議システムがあり、滑らかで鮮明な画像とクリアな音質でTV会議をすることが出来ます。

「お問合わせ、お申し込み先」

白鷹町大字十王五、六八七七八

「パレス松風」

☎〇二三八(八五)一〇〇一



おきたままつりよみ

一月 (睦月)

- 1 第22回川西町元巨マラソン大会 (川西町)
- 6 「こまつ座公演」花よりタンゴ (川西町)
- 15 大口如來わらじみこし (高島町)
- 15 ふるさと体験ツアー (飯豊町)
- 17 柏野観音初十七堂祭 (米沢市)

中旬

- ドキュメンタリー映画「忘れられた子供たち」スカーペンジャー」上映会 (南陽市)
- 09 スノーボードフィステイバルin横根 (小国町)
- 下旬 中津川雪まつり (飯豊町)
- しらたがスキー場まつり (白鷹町)

三月 (弥生)

- 21~22 雪の交交 (小国町)

二月 (如月)

- 1 第2回とんと冬まつり (長井市)
- 6 「寒中、観中、調中」シヤスフェスティバル (長井市)
- 7 「雪見風土」focod (長井市)
- 祭 イルーションのぼら祭 (富島町)
- 11 かんじきまつり (南陽市)
- 4~15 上杉雪灯籠まつり (米沢市)
- まちの広場にぎわいイベント (米沢市)
- 第10回かんじき祭 (南陽市)

お問合わせ先

- 米沢市商工観光課 0238(22)5111代
- 長井市商工観光課 0238(84)2111代
- 南陽市商工観光課 0238(40)3211代
- 高島町商工観光課 0238(52)1111代
- 川西町商工観光課 0238(42)2111代
- 白鷹町商工観光課 0238(85)2111代
- 飯豊町商工観光課 0238(72)2111代
- 小国町商工観光課 0238(62)2260代

〔仮称〕置賜広域行政事務組合清掃センター」の

愛称とキャラクターを募集!!

当組合では、現有する三つのごみ焼却処理施設をひとつに統合し、平成十一年四月稼働を目指し、千代田清掃事業所（高畠町大字夏茂）の隣接地に、近代技術の枠を集めた最新式のごみ処理施設の建設を進めています。
この施設のイメージアップを図るため愛称とキャラクターデザインを次のとおり募集します。

〔公募の内容〕

（1）愛称の部

- ◎ クリーンな親しみやすい名称
- ◎ キャラクターデザインの部
- ◎ 愛らしくクリーンさをイメージしたキャラクターデザイン（例えは架空の動物等）



完成予想図

〔応募規定〕

- ◎ 各部門とも作品は未発表のものに限りませう。
- ◎ 官製はがきか封書で応募してください。（お一人何点でも可。ただし、各部門ともはがきかはがきサイズ一枚に作品一とします。）
- ◎ 応募資格は、小学生以上でブ

- ロ・アマを問いません。
- ◎ 使用する色は三色以内とします。（キャラクターデザインの部）
- ◎ 入賞作品の著作権は主催者に帰属します。「応募作品は返却しません」。
- ◎ 採用作品は、主催者の判断で一部変更する場合があります。
- ◎ 作品には、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記して下記へお申し込みください。（はが

き以外の応募作品の裏面にも記載してください。）

〔表彰〕

- ◎ 愛称の部門、キャラクターの部門とも同額。
- ◎ 最優秀賞（各一点）賞金五万円
- ◎ 入賞（各三点）賞金一万円
- ◎ 選愛称で同一名称がある場合に、抽選とする。

〔応募締切〕

◎ 平成十年一月三十一日（当日消印有効）

〔審査・発表〕

◎ 審査は置賜広域行政事務組合が三月上旬に実施。本人に直接通知すると共に勝域の広報紙に掲載し発表します。

〔応募先・問い合わせ先〕

◎ 九九二
米沢市金池三丁目一番五十五号
置賜広域行政事務組合 企画室
内 デザイン募集係
☎〇二三八（二二三）三二四六

花たち

ハボタン（葉牡丹）
・アブラムシ科夏まき一年草



花の名前はハボタン。周りの風景の色が寂しくなる秋から冬にかけて、葉をピンクや黄、白などに染めて花壇や玄関先「鉢植え」などで元気に頑張っているのよ。
でも、雪が積もる直賜では、私を花壇で育てるのはさすがに、鉢植えにして玄関先などで楽しんでね。育て方は簡単よ。赤土土七、腐葉土三ぐらいの土に植えて、水をたっぷりください。肥料は、元肥に化学肥料と苦土石灰、そして「月ごら追肥」してもらえば十分よ。
少々寒くても色を付けてがんばりますからよろしくね!

花自慢
花自慢したい方は
ご連絡ください。
〒932 米沢市金池3丁目1番55号
置賜広域行政事務組合企画室内
☎0238 (23) 3246